

戊辰戦争

—長府藩報国隊の軌跡—

戊辰戦争は、慶応四年（一八六八年、明治元年）に、明治新政府軍と旧幕府軍との間に勃発した戦いです。一月三日に始まった鳥羽・伏見の戦いを皮切りに、関東、北陸、東北などに戦火が広がり、明治二年（一八六九）五月、箱館戦争の終結まで続きました。

現在の下関市の大部分を領した長府藩は、慶応四年四月に北越への出兵命令を受け、戊辰戦争に参加。この時出兵したのが、長府藩の若手藩士を中心に結成された報国隊でした。同隊は、多くの犠牲者を出しながらも、北越や会津で奮戦。新政府軍の勝利に貢献します。

本展は、戊辰戦争を俯瞰しながら、下関から参戦した長府藩報国隊の戦いの軌跡をたどるものです。新政府側・旧幕府側それぞれの思惑が衝突する中、戦いに臨んだ隊士たちの姿に迫ります。

BOSHIJINSENSEN

戦いを描いた鮮やかな錦絵



明治太平記内会津若松戦争之図(高知県立高知城歴史博物館蔵)

下関から北越・会津へ 報国隊士の活躍

官軍忠勇千人之内(部分)
(武雄市蔵)



戦場で着用された軍服

奇兵隊軍服(山口県文書館蔵)
※展示期間:9月16日~10月16日

学芸員のオススメ

- ・ 戦いを描いた錦絵や当時の軍服・武器などの資料を多数展示!戦いの様子をリアルに感じられます。
- ・ 報国隊士の手紙や、日記、詩書などから、戦いに臨んだ彼らの思いを紹介します。



学芸員 稲益あゆみ

西郷隆盛の座右の銘



西郷隆盛筆 敬天愛人(鹿児島市立美術館蔵)

実物大!復元されたアームストロング砲



アームストロング砲(復元)(武雄市蔵)

表面:錦旗(高知県立高知城歴史博物館蔵)・官軍忠勇千人之内(部分)(武雄市蔵)・明治太平記内会津若松戦争之図(高知県立高知城歴史博物館蔵)

●公共交通機関

JR下関駅	長府・小月・宇部・秋芳・長門・西市方面行きバス 所要時間約25分	バス停「 城下町長府 」 徒歩10分
JR新下関駅	バス停「城下町長府」を経由する「マリノランド」または「下関駅」行きバス 所要時間約20分	
JR長府駅	バス停「長府駅前」から下関方面行きバス 所要時間約10分	
●自動車		
JR下関駅	壇の浦方面へ進み、国道9号線経由 所要時間約20分	
JR下関駅	長府方面へ進み、国道2号線経由 所要時間約15分	

交通のご案内

下関市立歴史博物館

ご案内図

至長府駅
至下関駅

下関市立歴史博物館

※会期中、一部資料の展示替えを行います。

新型コロナウイルス感染症対策

※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用・検温等にご協力をお願いいたします。また、臨時休館イベントの中止等の可能性があります。